

令和5年度年間活動計画

「京都伝統文化の森推進協議会」は、京都三山に荒廃した森林が拡大している状況を受け、民間団体、学識経験者、行政機関（林野庁、京都市）等が連携し、日本文化を再生する森づくりを進め、その活動を広く発信するべく平成19年12月に設立された。

令和5年度においては、京都三山の文化的価値について、情報を発信し、市民の理解を深める「文化的価値発信事業」及び、森林整備の手法を検討する「森林整備・景観対策事業」に継続して取り組むほか、昨年度実施したクラウドファンディングで得られた資金を活用し、東山山頂公園展望台周辺の森林整備に取り組む。

また、東山（「東山風景林」約190ha）に加え、平成30年度から活動対象となった西山（「嵐山風景林」約60ha）においても市民参加の活動を展開する。

さらに、地域協議会※（山科安朱の森と暮らしネットワーク）との情報共有や技術交流、共同事業等を展開することで、活動の幅の拡大を図る。

※各地域に所在する森林において、地域住民や利害関係者等の意見を勘案しながら森林整備・保全等を行う団体

1 会議

(1) 文化的価値発信及び森林整備・景観対策合同委員会

- ア 日時 令和5年6月19日（月）午前10時～正午
- イ 場所 京都市本庁舎第1会議室

(2) 役員会

- ア 日時 令和5年7月13日（木）午後1時30分～午後2時30分
- イ 会場 京都市国際交流会館 研修室

(3) 総会

- ア 日時 令和5年7月13日（木）午後3時～午後4時30分
- イ 会場 京都市国際交流会館 特別会議室

(4) 森林整備・景観対策専門委員会

- ア 日時 令和5年11月頃
- イ 場所 未定

(5) 文化的価値発信専門委員会

- ア 日時 令和6年2月頃
- イ 場所 未定

2 文化的価値発信事業

(1) 公開セミナーの開催

開催 予定時期	セミナー概要	講師
6月25日	瓜生山周辺の地理と白幽子仙人を訪ねて ※クラウドファンディングの返礼ツアーを兼ねる。	原田憲一氏（本協議会 副会長） 吉岡洋氏（本協議会 委員）
10月	京都岡崎の院政期巨大建築物群「六勝寺跡」を訪ねて（仮）	梶川敏夫氏（本協議会 委員）
12月16日	シンポジウム「京都の森と文化」	文化的価値発信専門委員 森林整備・景観対策専門委員
2月	日本人の動物観（仮）	坂本英房氏（京都市動物園園長） 田中正之氏（京都市動物園生き物学び研究センター長） 鎌田東二氏（本協議会 会長）

(2) 文化的価値発信プロジェクト

近藤委員を中心としたプロジェクトチームによるモノづくり

京都三山の木に注目していただくことを目的に、イベント出展等を通じてグリーンウッドワークの取組実施を検討（必要に応じて両専門委員会に協力を依頼）

3 森林整備・景観対策事業

(1) 林相改善事業

ア 計画立案及び監理業務

イ 森林施業（清水山地区、将軍塚地区）

ウ その他（振り返り業務を踏まえた中長期方針の検証、自然観察会・動物相の簡易調査等）

(2) 市民参加の活動

ア 高台寺山国有林（清水山地区、将軍塚地区）における除伐活動

イ 嵐山国有林における森林環境教育活動

4 合同事業

(1) クラウドファンディング事業

ア 森林施業

東山山頂公園展望台周辺の森林を生物多様性回復に重点を置いた森林整備を実施し、人々が自然を感じ、親しみの持てる森へ誘導する。

イ 返礼品イベント

アドベンチャーツーリズム（体験型）リターンを実施する。

(ア) 東山風景林での除伐体験と森林解説ツアー

日時 令和5年6月4日（日）13時～15時

場所 高台寺山国有林 將軍塚及び菊溪周辺の森林

講師 高田研一氏（本協議会 アドバイザー）

内容 將軍塚及び菊溪周辺の取組を解説するツアー及び除伐体験

(イ) 京都東山の地理と伝説の仙人を知るツアー

日時 令和5年6月25日（日）13時～17時

場所 日本バプテスト病院～瓜生山～京都芸術大学

講師 原田憲一氏（本協議会 副会長）

吉岡洋氏（本協議会 委員）

内容 「瓜生山周辺の地理と白幽子仙人を訪ねて」及び「懇談会（支援者のみ）」

(ウ) 東山の間伐材を活かした野焼きによる陶芸体験

日時 作陶：令和5年7月20日（木）

野焼：令和5年11月頃

場所 念々洞工房、春秋山荘

講師 近藤高弘氏（本協議会 委員）

内容 陶芸体験及び野焼き体験

(2) その他

ア ホームページ・SNSの運営（通年）

イベント情報、森の写真館、コラムの更新等情報発信を行う。

イ 第23回東山クリーン作戦

(ア) 日時 令和5年10月（予定）

(イ) 場所 東山山頂公園とその周辺